

第44回和歌山県入札監視委員会 議事概要

| | | |
|-----------------------------|---|---|
| 開催日及び場所 | 平成24年8月21日（火） 13:30～ 和歌山県自治会館 304会議室 | |
| 出席委員氏名 | 田中昭彦（委員長） 濱田学昭（委員長代理） 江海康子 木下正美 松本雅博 水城実 | |
| 審議対象期間 | 平成24年4月1日～平成24年6月30日 | |
| 抽出案件 | 総件数 2件 | 議事 ○入札及び契約手続の実績状況等の報告 ○抽出工事に係る競争参加資格の設定の経緯等審議 ○意見交換会 |
| 一般競争入札 | — 件 | |
| 条件付き 一般競争入札 | 2 件 | |
| 通常指名競争入札 | — 件 | |
| 随意契約 | — 件 | |
| 委員からの意見・ 質問、それに対する 回答 | 意見・質問 | 回 答 |
| | 別紙のとおり | 別紙のとおり |
| 委員会による建議 の内容 | なし | |

| 意見・質問 | 回 答 |
|--|---|
| <p>【条件付き一般競争入札】</p> <p>○（合併入札）</p> <p>①江川河川災害復旧（外）合併工事 ②江川河川災害復旧工事 ③江川河川災害復旧（外）合併工事 ④江川河川災害復旧工事</p> <p>1. A委員 4つの工事を合併した理由は何か。</p> <p>2. B委員 4つの工事はそれぞれ工期が異なるが、同時並行で施工するのか、順次施工するのか。</p> <p>3. C委員 江川における河川災害復旧工事はこれで全てか。他にもあるとすればそのうちこの4つを合併した根拠は何か。</p> | <p>（発注機関：日高振興局建設部）</p> <p>1. 災害復旧工事の早期発注のため、特定のランクに案件が集中しないよう考慮した。また、複数の工事の現場代理人を兼務させることで、今後発注する災害復旧工事に向けて技術者数を確保しておくという狙いもある。</p> <p>2. 工期設定としては、同時並行を前提として4つの工事それぞれに標準工期を設定している。ただしそれぞれの工期さえ守れば同時並行で行うか順次行うかは業者の自由である。なお、順次行う必要のある現場の場合は個々の工期を足し合わせた工期を設定する。</p> <p>3. 江川全体で災害復旧工事は20件あり、これを距離的に近く同一業者が行うことに合理性のあるものをまとめて、5つの合併入札とした。本案件はそのうちのひとつである。</p> |
| <p>【条件付き一般競争入札】</p> <p>○秋葉山公園県民水泳場外構工事</p> <p>1. A委員 第40回で審議した「秋葉山公園県民水泳場建築工事」に含めて発注した方がコストは下がると思われるが、なぜ今回の工事部分を切り離したのか。</p> | <p>（発注機関：公共建築課）</p> <p>1. 第40回の案件は非常に大きな工事であり、県内発注にも考慮して、分割可能な部分については分割したものである。</p> |

| 意見・質問 | 回 答 |
|--|---|
| <p>2. B委員 このように上下に分割して発注した場合、本案件工事のプールから、下の別工事の駐車場へ水漏れがあった場合の責任の切り分けが難しいのではないかと。</p> | <p>2. 本体コンクリートはどこまで、防水工事はどこまでという区分自体は明確にできているが、上下に分割すると取り合わせが難しいということは確かにある。</p> |
| <p>3. C委員 入札公告に「監理技術者の他に同等の要件を満たす専任の技術者の配置を求めていることがある。」と書かれているがどういう意味か。</p> | <p>3. 低入札価格調査の対象となった者と契約する場合は、工事の適正な履行を確保するために監理技術者を追加して配置することを求めているものである。</p> |
| <p>4. D委員 実際に何者程度の応札があると想定していたのか。</p> | <p>4. 参加可能業者数は42者であるが、実際に何者応札があるかを予測することは難しい。もう少し和歌山市内の業者の応札があると考えていたが、実際は全て和歌山市以外の業者であった。</p> |
| <p>5. D委員 原因は何であると考えるか。</p> | <p>5. プール工事は外構工事の中でも特殊な工事のため業者が慣れておらず敬遠したこと、受注者はプールの専門業者と下請契約を結ぶことが多いが、専門業者は数が限られていることが考えられる。</p> |
| <p>6. E委員 入札経過書の備考欄に記載されている時間は何か。</p> | <p>6. 各応札者が電子入札システムにより応札した時間。この時間によりランダム係数を算出しており、算出根拠を公表するため記載しているものである。</p> |

【意見交換会】

下記について意見交換を行った。

記

1. 公共工事動向について
2. 平成23年度再苦情処理案件の経過について
3. 談合事件に係る損害賠償請求訴訟の和解について
4. 電気通信工事における入札状況について